NEC

液晶ディスプレイ

*LCD*172*V* (L175GZ) **LCD**192V (L195GY)

取扱説明書



もくじ ページ	
ご使用の前に ···· 2 何ができるの? ··· 2 付属品の確認 ··· 2 本書の見かた ··· 3 安全のために必ず守ること ··· 5 推奨使用方法 ··· 8	安全のために…
各部の名称 ····· 9 本体正面 ····· 9 本体背面 ···· 10	各部の名称
接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	設接 定続
画面調節(OSD機能)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	機画面調節
困ったとき ····· 21 故障かな?と思ったら···· 21 本機を廃棄するには(リサイクルに関する情報) · 24 保証とアフターサービス··· 24	困ったとき
 付録	付録

- ■この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用の前に必ず読んで正しくお使いください。_
- ■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお 受け取りください。
- ■取扱説明書と「セットアップマニュアル」は「保証書」と共に大切に保管してください。

ご使用の前に

何ができるの?

明るさや色の調節をしたい

■ OSD 機能 (On Screen Display) (→ P16)

画面の明るさ、表示位置やサイズ、カラー調節などをOSD画面により調節することができます。OSD機能そのものに関する操作(OSDオートオフ、OSDロックなど)もできます。

消費電力を削減したい

■ エコモード設定機能 (→P18) __

2段階エコモード設定で、消費電力を調整することができます。

本機は、アナログ信号を受けて画像を表示することができます。 接続に際しての詳細は「接続方法について」(→P11)に記載してあります。

接続方法	コンピューターの機種	コンピューターの出力端子	画面の自動調節
アナログ接続	Min Windows シリーズ*1	DVII端子*3、ミニD-SUB15ピ ン端子またはD-SUB15ピン端子	要 (→ P15)

※ 1 Windows®をご使用の方は、セットアップ情報をインストールすることをお奨めいたします。詳しくは「Windows®セットアップ について」をご覧ください。(→P14)

※2 Apple Macintosh シリーズコンピューターは、モデルにより出力端子が異なります。変換アダプター(市販)が必要となる場合があります。詳しくは「接続方法について」(→P11)をご覧ください。

※3 DVI-I端子によるアナログ接続には、変換アダプター(市販)等が必要となります。詳しくは「接続方法について」(→*P11)*をご 覧ください。

付属品の確認

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。 万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。



本書の見かた

本書の表記のしかた

お 庭 い: 取扱い上、特に守っていただきたい内容

お知らせ:取扱い上、参考にしていただきたい内容

(→PXX):参考にしていただきたいページ

Windows®とMacintosh両方に関わる内容

Windows®のみに関わる内容

m R: Macintosh のみに関わる内容

知りたいことを探すために

やりたいことから探す→「何ができるの?」(→*P2*) 説明の内容から探す→「本書の構成と分類」(→*P3*) 言葉と意味で探す→「用語解説」(→*P26*) もくじで探す→「もくじ」(→表紙) さくいんで探す→「さくいん」(→裏表紙)

本書の構成と分類

本書では、本機を安全かつ快適にお使いいただくために、以下のように説明を分類しています。

ご使用の前に (→P2)

ご使用のコンピューターと本機の接続方法によって、お 客様が必要となる説明がどこに記載されているのかを把 握していただくための説明です。

安全のために必ず守ること (→ P5)

万が一の事故を回避するための使用方法に関する注意事の説明をしています。 項です。 **国ったとき**(、**D21**

各部の名称 (→P9)

後に続く「接続」や「画面設定」などの説明に際して、本 機の各部の名称とその位置を把握いただくための説明です。

画面調節(OSD機能)(→P16)

画面の調節やOSD機能の設定をする際の手順や各機能について説明しています。

機能 (→P20)

本機に装備された機能で、OSD機能以外の機能について の説明をしています。

困ったとき (→P21)

故障の疑いがあるなど、困ったときの対処方法などを説 明しています。

付録 (→P25)

用語の解説、さくいんなどを掲載しています。

接続 (→P11)

ご使用のコンピューターと本機を接続して使用するまで に必要な手順を説明しています。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョ ン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本機は付属の電源コードおよび信号ケーブルを使用した状態で VCCI 基準に適合しています。



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する 基準を満たしていると判断します。

本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

本製品はスウェーデンの労働団体 TCO により定められた、低周波電磁界、エルゴノミクス、省エネルギー、環境保護に対する規格 である TCO Displays 5.0 に適合しています。



JIS C 0950(通称 J-Moss)とは、電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。 特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有状況により、次の2種類の表示マークが あります。

リーンマーク

・含有マーク:特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付与するマーク

・グリーンマーク:同化学物質が含有率基準値以下(但し除外項目あり)である製品にメーカーが任意で表示することが できるマーク

本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。

製品の情報は、http://www.nec-display.com/environment/j-moss.html をご覧ください。

VCCI - B

お知らせ

液晶ディスプレイは、精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットが見えること があります。これは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらか じめご了承ください。本製品のドット抜けの割合は、0.00017%以下です。

本製品は、ISO-9241-307 基準に従い、ドット抜けの割合基準値は1サブピクセル(副画素)単位で計算しております。

- 【注】一般的な言い方として「画素」を「ドット」という言葉で表現しておりますが、ISO9241-307に従い、正確に表現すると、「画素」は「ピクセル (pixel)」、「ドット」は「副画素」とも呼ばれ「サブピクセル (sub pixels)」となります。 つまり、「画素」は実体のある副画素と言われる発光する点から構成され、「副画素」は、画素に色または階調を与えるもので、

_ _

■本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
 ■本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
 ■本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。

Windows®は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。 その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



図記号の意味は次のとおりです。

ントから抜いてからおこなってください。

\bigcirc	絶対におこなわないでください。		必ず指示に従いおこなってください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでく ださい。	Ē	必ずアースリード線を接地(アース) してください。
8≡⊊;	必ず電源プラグをコンセントから抜い てください。	Â	高圧注意(本体後面に表示)

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。





電などの原因になります。









残像について

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象ですが、故障ではありません。残像は、画面表示を変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間表示するような使い方は避けてください。 「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。 全使の用

たの

め前にに

推奨使用方法

液晶ディスプレイを正しい位置に置いて正しく調節することで、目、肩および首の疲労を軽減することができます。液晶ディスプレイの前にすわる際には以下の点を確認してください。

- 最適な性能を得るためには、ウォームアップのため20分間の余裕をもたせるよう にしてください。
- ・ 画面の上部が目線か目線より少し下にくるようにモニターの高さを調節します。画
 面の中央を見たときに、目線がわずかに下がるようにします。
- ・ モニターは、目の位置から40センチ以上離し、また70センチ以上離れない位置 に設置します。目からモニターまでの最適な距離は50センチです。
- 6メートル以上離れたものを定期的に見るようにして、目を休ませてください。
 時々、まばたきをするようにしてください。



- ・ 画面のぎらつきや反射を最小限に抑えるため、窓などの光源に対して90度になる
 ようにモニターを設置します。天井の照明が画面上に反射しないよう、モニターの傾きを調節します。
- ・ 光の反射で画面が見にくい場合には、ぎらつき防止フィルタを使用してください。
- ・ ほこりの付かない表面の滑らかな布を使ってLCDモニターの表面を拭いてください。クリーニング溶剤もしくは ガラスクリーナーの使用は避けてください。
- ・ 画面が見やすくなるよう、モニターの輝度およびコントラスト制御を調節します。
- ・ 文書フォルダーは画面の近くに置いて使用してください。
- より頻繁に見るもの(画面もしくは参照資料)が直接目の前にくるように配置することで、キーボード入力中の頭の動きを最小限に抑えることができます。
- ・ 画面の焼き付き(残像効果)を防止するため、長時間にわたって固定したパターンを表示することは避けてください。
- ・ 定期的に眼科検診を受けてください。

お知らせ

人間工学上の利点を最大限に発揮させるため、以下を推奨します。

- ・ 標準信号を用いて、プリセットされた画面サイズ・位置にて使用ください。
- ・ あらかじめ設定されている色を使用ください。
- ・ リフレッシュレート60~75Hzのノンインターレース信号にて使用ください。
- ・ 暗い背景上の青の原色表示は見にくく、又、コントラスト不足による目の疲労を引き起こす恐れがあるため、使用 はお控えください。

各部の名称

本体正面









ベーススタンドを取り付ける

下図のように水平な机の上にベーススタンドを置いてください。ベーススタンドのくぼみに本体スタンド部をあわせ、 奥までしっかりさし込んでください。



⚠注意

ベーススタンドと本体スタンド部が確実に取り付けられていないと本体が斜めに なったり外れたりする恐れがあります。

取り付けた際にベーススタンドと本体スタンドの四隅に段差がなく均一な面に なっていることを確認してください。

ベーススタンドに本体を取り付ける際に指をはさまないように注意してください。

接続方法について

本機の信号入力コネクターは、アナログ信号(ミニD-SUB15ピン)に対応しています。 ご使用のコンピューターの出力端子の形状をお確かめになり、本機の信号ケーブルを接続してください。 それぞれの接続に対応したケーブルをご使用ください。 コネクターの形状によっては市販の変換アダプターを用いて接続してください。



接続コネクターと信号ケーブル対応表

ディスプレイ側	ミニD-SUB15ピン
コンピューター側	
DVI-I (アナログ接続/デジタル接続)	本体に装着されているケーブルで接続 (市販の変換アダプターが必要)
DVI-D(デジタル接続)	接続できません
ミニD-SUB15ピン(アナログ接続)	本体に装着されているケーブルで接続
D-SUB15ピン(アナログ接続) の 福む	本体に装着されているケーブルで接続 (市販の変換アダプターが必要)



お願い

● 信号ケーブルを接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってください。

1 信号ケーブルを接続する

信号ケーブルおよび変換アダプターは、コネクターの向きを確かめ、垂直に奥までしっかりと差し込んでください。接続後は、必ずそれぞれの固定ネジで確実に接続してください。



※ Apple Macintosh シリーズコンピューターは、モデルによりアナログ RGB 出力コネクターが異なります。

※ 市販の変換アダプターやケーブルをご使用の際は接続されるコンピューターのコネクター形状にあったものをお買い求めください。

2 電源を接続する

お 願 い

● コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、電源容量を確認してください。(1.0A以上必要です。)

● 電源コードは本体に接続してから電源コンセントに接続してください。

1 電源コードの一方の端を、本機の電源入力コネクターに差し込む

お 願 い

- 奥までしっかりと差し込んでください。
- 本機の角度を変えても、ケーブルが外れないことを確認してください。

2 アースリード線を接地(アース接続)する

3 電源プラグを AC100V 電源コンセントに接続する



⚠警告

- ・ 表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因になります。
- 本機には一般のご家庭のコンセント(AC100V)でお使いいただくための電源コードを添付しております。
 AC100V以外(最大AC240V)でご使用の際には、お使いになる電圧に適した電源コードをご準備の上お使いください。
 電源プラグのアースリード線は必ず接地(アース)してください。
- 電源プラグのプースタート線は認ず限地(ゲース)のとくたとい。
 なお、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
 また、電源プラグのアースリード線は電源コンセントに挿入または接触させないでください。火災・感電の原因となります。
 本機に添付している電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

お 願 い

電源コンセントの周辺は、電源プラグの抜き差しが容易なようにしておいてください。
 This socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.

4 ケーブルフォルダーを取り付ける

スタンド背面のくぼみにケーブルフォルダーをあわせ、矢印方向にしっかり差し込んでください。



⚠注意

取り付け、取り外しの際は、ケーブルフォルダーに指をはさまれないように気を付けてください。けがの原 因となることがあります。取り外しの際は、ケーブルフォルダーのツメを片方づつ取り外して下さい。 設接 定続

3調節をおこなう

1 画面の調節をおこなう

まずは「自動調節をする」(→P15)の手順にしたがって自動調節をしてください。自動調節をおこなってもうまく表示されない場合は「OSD機能について」(→P19)をご覧ください。

2 角度を調節する

お好みに合わせて本機の角度を調節してください。 右図のように見やすい角度に調節します。

⚠注意

角度調節時に、指をはさまないように気を付けてください。 けがの原因となることがあります。



液晶画面を押さないようにしてください。

付属のユーティリティーディスクについて

同梱のユーティリティーディスクは、以下のような場合にご使用ください。

※ 内容の詳細やインストール方法などについては、ユーティリティディスクの README.TXT をご覧ください。

取扱説明書(本書)

Windows®セットアップ

付属のユーティリティーディスクには、ディスプレイのWindows®用セットアップ情報が入っています。このセットアップ情報をご使用のコンピューターにインストールすることで、最大解像度や垂直周波数等がディスプレイの能力に合わせて設定できるようになります。

本機をはじめてコンピューターに接続したときには、付属のユーティリティディスクからセットアップ情報をコンピューターへインストールしてください。

インストール手順はユーティリティディスクの README.TXT をご覧ください。

テストパターン

付属のユーティリティーディスクには、テストパターンが入っています。このテストパターンはアナログ接続をした場合の画面調節の際に使用します。

ご使用方法については、ユーティリティーディスクの README.TXT をご覧ください。



定続

出元

自動調節をする

本機をコンピューターと接続したときは、最初に自動調節をおこないます。その後、さらに調節をおこなう 必要がある場合は各調節項目を個別に調節してください。(→P17) 自動調節はコントラストの自動調節と表示位置、水平サイズや位相の自動調節の2つに分かれています。2

白動調節はコンドラスドの白動調節と表示位置、ホージャスド位相の白動調節のとうに力がれています。つともおこなってください。

お知らせ

● 自動調節は適切な画面を表示するよう、画面のコントラスト、表示位置、水平サイズや位相を自動で調節します。

● OSD 画面を表示する方法など、操作のしかたの詳細については、「OSD 画面の基本操作」(→P16)をご覧ください。



● コンピューターやビデオカード、解像度によっては、自動調節がうまく機能しない場合があります。この場合は、マニュアル調節で お好みの画面に調節してください。

● 白い部分が極端に少ない画像の場合は、自動調節がうまく機能しない場合があります。

OSD 画面の基本操作

本機には OSD(On Screen Display)機能がついています。OSD 画面を操作することにより、画面の調節ができます。

OSD画面は、以下に示すような構成になっています。



その他、OSDで操作方法を表示している場合はそれに従ってください。

お知ら<u>せ</u>

上記のボタンのいずれも押さず OSD オートオフで設定された時間が経過すると OSD 画面は自動的に消えます。 (工場設定は 45 秒です。)

OSD 機能について

アイコン		内容
) ブライトネス	画面の明るさを調節します。 消費電力を軽減します。	。「AUTO/RESET」ボタンを押すと、エコモード状態になり、
● コントラスト	コントラストを調節します。	
AUTO し コントラスト (AUTO)	コントラストを自動調節しる	ます。
AUTO 緩≁ 自動調節	左右方向、上下方向の表示(立置、水平サイズ、位相を自動調節します。
 左/右	左右方向の表示位置を調節	します。
下/上	上下方向の表示位置を調節	します。
★→ 水平サイズ	画面に縦縞が現れるときやれ (アナログ接続のみ)	左右の画面サイズがあっていないときに調節します。
緩→ 位相	画面に横方向のノイズが表示 輪郭がはっきりしないとき	示されるときに調節します。また、文字がにじんだり、 こ使用します。
9300 COLOR	色を調節します。あらかじと 設定されている色 (9300 750	め設定されている色の設定値を選択します。 00 sRGB USER NATIVE〉 がアイコンで表示されます。
RED	赤色を調節します。	
GREEN	緑色を調節します。	
BLUE	青色を調節します。	
3	TOOLアイコンを選択すると下記の言語切替、OSDオートオス、OSDロック、RESOLUTION NOTIFIER、 DDC/Cl、CO2削減量、MONITOR INFO.のアイコンに切り替わります。	
TOOL	TOOLアイコン	内容
	言語切替	OSD画面の表示言語を切り替えます。
	レビー OSDオートオフ	OSD画面が自動的に消えるまでの時間を設定します。
	() r の OSDロック	誤って調節してしまうことを防ぐためのOSDメニュー 操作禁止を設定、解除できます。OSDロック状態でも、 音量、コントラストとブライトネスは調節可能です。
	XY () RESOLUTION NOTIFIER	最適の解像度以外の信号を入力している場合、推奨 信号の案内画面を表示する機能をオン/オフします。
	DDC/CI DDC/CI	DDC/CI機能をオン/オフします。
	CO2削減量	省エネ効果をCO2削減量 (kg)で表示します。
	MONITOR INFO.	MODEL(型名)とSERIAL NUMBER(製造番号) を表示します。
	EXIT EXIT	OSDメニューのTOOLアイコンに戻ります。
イ オールリセット	ブライトネス、コントラス 色温度調節、OSDオート	ト、左/右、下/上、水平サイズ、位相、色調整、 オフ、DDC/CIを出荷時の状態に戻します。
EXIT EXIT	OSD画面を消します。	

主な OSD 機能

ブライトネス

■ ブライトネス

調節バー(0%~100%)が表示されます。「-」 ボタンまたは「+」 ボタンで画面 をお好みの明るさに調節することができます。 「AUTO/RESET」 ボタンを押すことで、エコモード設定の切り替えができます。

● エコモード(ECO MODE) ECO MODE OFF : ブライトネス設定が最大となります。

ECO MODE1 : ブライトネス設定が80%となり、消費電力を軽減します。(出荷設定) 国際エネルギースタープログラムの測定条件相当の設定となります。 ECO MODE2 : ブライトネス設定が30%となり、さらに消費電力を軽減します。 輝度最大時の消費電力に対しておよそ30%電力を削減します。



G B

COLOR 9300 7500 srge user natur

EAT

カラー調節

お好みに応じて画面の色合いを調節することができます。

● **9300、7500** 色選択

ーー・ あらかじめ設定されている 9300,7500 の色温度を選択することができます。

sRGB

● **USER** ● **USER**

色調節

□aqii
 次のそれぞれの色についての調節ができます。
 R:赤色、G:緑色、B:青色
 9300、7500を選択していても、R,G,B どれかを調節するとその時点で選択が USER に切り替わります。
 ● NATIVE
 液晶パネル本来の色合いで表示します。(調節できません。)

● リセット 「AUT

「AUTO/RESET」ボタンを押すと調節した値が工場設定に戻ります。

ツール

■ OSD ロック

OSDロック画面を表示している状態で、操作をおこないます。

● OSD メニューの操作をロックする

「AUTO/RESET」ボタンを押しながら「+」ボタンを押すと、OSD がロックされ OSD オートオフで設定された時間後に OSD メニューは消えます。

● ロックを解除する

OSDが表示されている状態で、「AUTO/RESET」ボタンを押しながら「+」ボタンを押すとロックが解除されます。

RESOLUTION NOTIFIER

最適の解像度以外の信号を入力している場合、推奨信号の案内画面を表示する 機能をオン / オフします。 右のような画面が表示される場合、これを表示しないようにするためには、

石のような画面が表示される場合、これを表示しないようにするためには、オフを選択してください。

操作の手順については、「OSD画面の基本操作」(→P16)を参考にしてください。

DDC/CI

DDC/CI機能をオン/オフします。 オフを選択した場合は、Visual Controllerによるコンピューター側からの本 ディスプレイの操作はできません。

■ CO2 削減量

電源オン時およびパワーマネージメント機能動作時の積算した省エネ効果を CO2削減量(kg)で表示します。

注: CO2 削減量は、OECD(経済協力開発機構)2008 年 Edition の CO2- 電力量換算値に基づい て算出しています。 下段の表示値は現在までの総積算量を示しています。

下段の表示値は現在までの総積算重を示しています。 上段の表示値は「AUTO/RESET」ボタンを押すと、0.0kgにリセットされます。



OSD ロック設定中の OSD 画面



RESOLUTION NOTIFIER の案内画面





HOT KEY

■ HOT KEY

OSD画面が表示されていないとき各ボタンを押すことで直接調節できます。

「-」ボタンを押すとブライトネス調節画面を表示します。

「+」ボタンを押すとコントラスト調整画面を表示します。

「AUTO/RESET」ボタンを押すと自動調整を実行します。

OSD 機能による画面の調節が必要となる場合

本機は下表に示す種類のタイミングの自動判別をおこない画面情報を設定しますので、コンピューターに接続すると、自動的に適切な画面を表示します。ただし、コンピューターによっては画面にちらつきやにじみが生じることがあります。また、入力信号によってはうまく表示できないこともあります。その場合は画面調節 (→*P16*)をおこなってください。この場合、調節後の画面情報が記憶されます。

<工場プリセットタイミング>

	周波数	攵	備考
解 像度	水平	垂直	- UNI
640 imes 480	31.5kHz	60Hz	
640×480	35.0kHz	67Hz	Macintosh
640 imes 480	37.9kHz	73Hz	
640 imes 480	37.5kHz	75Hz	
720 imes 350	31.5kHz	70Hz	
720 imes 400	31.5kHz	70Hz	
800 imes 600	35.2kHz	56Hz	
800 imes 600	37.9kHz	60Hz	
800 imes 600	48.1kHz	72Hz	
800 imes 600	46.9kHz	75Hz	
832 imes 624	49.7kHz	75Hz	Macintosh
1024 imes 768	48.4kHz	60Hz	
1024 imes 768	56.5kHz	70Hz	
1024 imes 768	60.0kHz	75Hz	
1152×870	68.7kHz	75Hz	Macintosh
1280×960	60.0kHz	60Hz	
1280×960	74.8kHz	75Hz	Macintosh
1280×1024	64.0kHz	60Hz	推奨信号タイミング
1280×1024	80.0kHz	75Hz	

- 入力信号の識別は、水平周波数・垂直周波数・同期信号極性・同期信号タイプによりおこなっています。
- ●本機は19種類のタイミングを記憶できる機能があります(ユーザーメモリー機能)。記憶させたい信号を入力し、OSD機能でお好みの画面に調節(→P17)するとタイミングおよび画面情報が自動的に記憶されます。
- ●「オールリセット」を実行すると全てのユーザーメモリーに記憶された値が消去されます。
- 本機の周波数は水平周波数:31.5~81.1kHz 垂直周波数56~76Hz 対応となっていますが、この範囲内であっても入力信号に よっては正しく表示できない場合があります。
 - この場合は、コンピューターの周波数、または解像度を変更してください。
- インターレース信号には対応していません。
- 複合同期信号、シンクオングリーン信号には対応していません。

お知らせ

● 解像度 1280 × 1024 以外の信号を入力した場合は、文字がにじんだり図形が歪んだりすることがあります。



その他の機能について

ここでは、本機の OSD 機能以外の機能について説明しています。

拡大・スムージングファイン機能

1280 ドット×1024 ラインより低い解像度の画面を自動的に拡大して表示する機能です。ギザギザ感の少ないなめらかな画像とカケの少ない文字を表示します。

お知らせ

● 入力信号によっては、画面全体に拡大されない場合があります。

簡易表示機能

本機が対応する解像度よりも高い解像度の信号が入力された場合に、自動的に画面を縮小表示する機能です。

OSD画面の注意画面を表示するとともに「簡易表示機能」により画面を縮小表示しま すので、他の高解像度ディスプレイを接続することなく、本機が対応する解像度にコ ンピューターの設定を変更することができます。



OSD 画面の注意画面

お知らせ

● 入力信号によっては、本機能が正常に動作しない場合があります。

● 75Hz より高い垂直同期信号では動作しません。

Plug&Play 機能

VESAのDDC (Display Data Channel) 2B 規格に対応したコンピューターと接続した場合には、本機の表示画素数、 周波数、色特性などの情報をコンピューターが読み出し、本機に最適な画面が自動的に設定されます。 詳しくはコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

ノータッチオートアジャスト機能 (NTAA: No Touch Auto Adjust) (800 × 600 以上の解像度のみ)

ユーザーメモリーに記憶されていない種類の信号が入力されると自動調節が実行されます。入力された信号を本機のマイ コンが検出し、左右方向の表示位置、上下方向の表示位置、水平サイズおよび位相の自動調節を開始します。自動調節中 は「実行中」の文字が表示されます。

パワーマネージメント機能

コンピューターを使用しないときに本機の消費電力を減少させる機能です。

お知らせ

● この機能は VESA DPM 対応パワーマネージメント機能を搭載しているコンピューターと接続して使用する場合にのみ機能します。

パワーマネージメント機能が作動している場合の消費電力と電源ランプの点灯状態は以下の通りです。

	LCD172V	LCD192V	
モード	消費電力(標準値)		電源ランプ
最大動作時(オーディオ動作時)	22W	24W	青色点灯
通常動作時(出荷設定時)	18W	20W	青色点灯
パワーセーブモード時	0.40W		橙色点灯
電源スイッチ OFF 時	0.35W		点灯なし

水平または垂直同期信号がOFF状態になっているにもかかわらず、ビデオ信号(R,G,B)が出力されているようなコン ピューターについては、パワーマネージメント機能が正常に作動しない場合があります。

お知らせ

● キーボードの適当なキーを押すかマウスを動かすと、画面が復帰します。

画面が復帰しない場合またはパワーマネージメント機能のないコンピューターと接続して使用の場合、信号ケーブルが外れているか コンピューターの電源が「切」になっていることが考えられますので、ご確認ください。

困ったとき

故障かな?と思ったら…

このようなときは、チェックしてください。

表示されないときは…

症状	状態	原因と対処	参照
画面に何も映らない	電源ランプが点滅している 場合	本機の故障である可能性があります。販売店または「修 理受付/アフターサービス窓口」にご相談ください。	P24
	電源ランプが点灯しない場合	電源スイッチが入っていない可能性がありますの で、確認してください。	P9
		電源コードが正しく接続されていない可能性があ りますので、確認してください。	P13
		電源コンセントに正常に電気が供給されている か、別の機器で確認してください。	
		電源コードをコンピューターの本体のコンセント に接続している場合は、コンピューターの電源を 入れていない可能性があります。コンピューター の電源が入っているか確認してください。	
	電源ランプが青色に点灯し ている場合	OSD 画面を表示し、以下の項目を確認してくだ さい。	P16
		●OSD画面が表示されない場合は故障の可能性 があります。販売店または「修理受付/アフ ターサービス窓口」にご相談ください。	P24
		● 正常な状態でOSD画面が表示されれば故障で はありません。「ブライトネス」と「コントラ スト」を調節してください。	P17
		● OSD画面が正常に表示され、「ブライトネス」と 「コントラスト」を調節してもコンピューター の画面が表示されない場合は、コンピューター との接続、コンピューターの周波数、解像度、出 力信号の種類を確認してください。	P11, 19
	電源ランプが橙色に点灯し ている場合	パワーマネージメント機能が作動している可能性 があります。キーボードの適当なキーを押すか、 マウスを動かしてください。	P20
		信号ケーブルが本機またはコンピュータのコネク ターに正しく接続されていない可能性があります ので、確認してください。	PII
		変換アダプターが正しく接続されていない可能性 がありますので、確認してください。	P11
		コンピューターの電源が入っていない可能性があ りますので、確認してください。	
画面が表示しなくなった	正常に表示されていた画面 が、暗くなったり、ちらつく ようになったり、表示しな くなった場合*	新しい液晶パネルとの交換が必要です。販売店ま たは「修理受付/アフターサービス窓口」 にご相 談ください。	P24

※ 液晶ディスプレイに使用している蛍光管(バックライト)には寿命があります。

表示がおかしいときは…

症状	原因と対処	参照
画面上に黒点(点灯しない点)や輝 点(点灯したままの点)がある	液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
画面表示の明るさにムラがある	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パ ネルの特性によるもので、故障ではありません。	
画面に薄い縦縞の陰が見える	表示内容によってはこのような症状が生じることがありますが、液晶パ ネルの特性によるもので、故障ではありません。	
	細かい模様を表示するとこのような症状が生じることがありますが、液 晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
線の太さなどがぼやける	1280×1024以外の解像度の画像を表示すると、このような症状が生じる ことがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	P19
表示エリア外の非表示部分に「残 像」が生じる	表示エリアが画面いっぱいでない場合、長時間表示すると、このような 症状が生じることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障 ではありません。	P27
画面を見る角度によって色がおか しい	視野角(画面を見る角度)によっては、色相の変化が大きくなります。	P27~29
画面の表示状態が変わっていく	液晶パネルは蛍光灯を使用しているため、使用時間の経過に伴い表示状態が少しずつ変化します。また周囲の温度によっては画面の表示状態に影響を受けることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。	
画面を切り替えても前の画面の像 が薄く残っている	長時間同じ静止画面を表示すると、このような「残像」という現象が起 こることがあります。電源を切るか変化する画面を表示していれば像は1 日程度で消えます。	P27
表示色がおかしい	OSD 画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P16
	● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。販売 店または「修理受付/アフターサービス窓口」にご相談ください。	P24
	● 正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「カラー 調節」を選択しお好みで色の割合を調節していただくか、または RESET ボタンで工場設定に戻してください。	P18
	● OSD 画面が正常に表示され、「カラー調節」を調節してもコンピュー ターの画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コ ンピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P11, 19
画面がちらつく(分配器を使用し ている場合)	分配器を中継させず、コンピューターと直に接続してください。	P11
画面がちらつく(上記以外の場合)	OSD 画面を表示し、以下の項目を確認してください。	P16
	● OSD画面が正常に表示されない場合は故障の可能性があります。販売 店または「修理受付/アフターサービス窓口」にご相談ください。	P24
	● 正常な状態でOSD画面が表示されれば故障ではありません。「画面調 節」の「位相」を選択し調節してください。	P17
	● OSD 画面が正常に表示され、「位相」を調節してもコンピューターの 画面が正常に表示されない場合は、コンピューターとの接続、コン ピューターの周波数、解像度、出力信号の種類を確認してください。	P11, 19
画面が暗い	↓ エコモードがオン状態の場合、消費電力を軽減すると共に画面の明るさ を抑えます。ブライトネス調節にてお好みの明るさに調節してください。	P17, 18

案内画面/注意画面が表示されたら…

症状	原因	対処	参照
画面に「NO SIGNAL」が表示された!*1	信号ケーブルが本機またはコン ピューターのコネクターに正しく接 続されていない可能性があります。	信号ケーブルを本機およびコン ピューターのコネクターに正しく 接続してください。	P11
VIDED INPUT	信号ケーブルが断線している可能 性があります。	信号ケーブルが断線していないか 確認してください。	
O NO SIGNAL	電源ランプが橙色に点灯している 場合は、コンピューターの電源が 切れている可能性があります。	コンピューターの電源が入ってい るか確認してください。	
	コンピューターのパワーマネージ メント機能が作動している可能性 があります。	マウスを動かすかキーボードの キーを押してください。	P20
画面に「OUT OF RANGE」が表 示された!* ²	本機に適切な信号が入力されてい ない可能性があります。	本機に適切な信号が入力されてい るか確認してください。入力周波 数またはコンピューターの解像度 を変更してください。	P19
UBER DUT OF RANGE	本機の対応する解像度よりも高い 解像度の信号を入力しています。	入力周波数またはコンピューター の解像度を変更してください。	P19
画面に「RESOLUTION NOTIFIER」 が表示された! RESOLUTION MOTIFIER Metrol 1280X1024 マニコアルテキRUZくどうい (SELECT)を押す	ご使用のコンピューターから出力 されている解像度の信号が推奨サ イズ以外に設定されています。	コンピューター本体の解像度を 1280 × 1024 にしてください。 そのままの解像度をお使いでこれ を表示させたくない場合は、 RESOLUTION NOTIFIERをオフ (非表示)に設定してください。	P18

※1コンピューターによっては、解像度や入力周波数を変更しても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることが ありますが、しばらく待って画面が正常に表示されれば、入力信号は適正です。

※2コンピューターによっては電源を入れても正規の信号がすぐに出力されないため、注意画面が表示されることがありますが、しばら く待って画面が正常に表示されれば入力信号の周波数は適正です。

その他

症 状	原因	対 処
解像度や色数の変更ができない/ 固定されてしまう	うまく信号が入出力できないことがま れにあります。	本機とコンピューターの電源をいった ん切り、もうー度電源を入れ直してく ださい。
	Windows®をご使用の場合は、Windows® セットアップのインストールが必要な 可能性があります。	付属のユーティリティーディスクの Windows®セットアップをコンピューター にインストールしてください。(→P14)
	Windows [®] セットアップをインストー ルしても設定の変更が不可能な場合、 または Windows [®] 以外の OS をご使用 の場合は、グラフィックボードのドラ イバーが OS に正しく認識されていな い可能性があります。	グラフィックボードのドライバーを再 インストールしてください。再インス トールに関しては、コンピューターの マニュアルをご参照いただくか、コン ピューターのサポート機関にお問い合 わせください。

本機を廃棄するには(リサイクルに関する情報)

当社は環境保護に強く関わっていきます。環境に対する影響を最小限にするために、リサイクルシステムを 会社の最重要課題の一つとして考えております。また、環境に優しい商品の開発と常に最新の ISO や TCO の標準に従って行動するよう努力しています。当社の使用済みディスプレイのリサイクルシステムの詳細に ついては当社インターネットホームページをご覧ください。

http://www.nec-display.com

家庭系(個人ユーザー様)の窓口	事業系(法人ユーザー様)の窓口	
情報機器リサイクルセンター	日本電気株式会社/NECロジスティクス株式会社	
TEL 0120-345-989(フリーダイヤル) URL http://www.pc-eco.jp	TEL 0120-802-310(フリーダイヤル) URL http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/shigen_menu.html	
受付時間 土・日・祭日を除く 9:00~17:00	受付時間 土・日・祭日を除く 9:00~12:00/13:00~17:00	
休日は、土曜・日曜・祭日及び年末年始等の両社の所定休日とさせていただきますので、ご容赦願います。		

なお、資源有効利用促進法に基づく当社の使用済みディスプレイのリサイクルのお申し込みは下記へお願いします。

ディスプレイの回収・リサイクル

資源有効利用促進法に基づき、家庭から出される使用済みディスプレイの回収・リサイクルをおこなう"PCリサイクル" が2003年10月より開始されました。当社ではこれを受け、回収・リサイクル体制を構築し、2003年10月1日よ り受付しております。2003年10月以降購入されたディスプレイのうち、銘板に"PCリサイクル"が表示されている 商品*は、ご家庭からの排出時、当社所定の手続きにより新たな料金負担なしで回収・リサイクルいたします。事業者か ら排出される場合は、産業廃棄物の扱いとなります。

※ "PCリサイクル"の表示のない商品は、排出時、お客様に回収・リサイクル料金をご負担頂きますので、あらかじめご了承ください。
※本機をご購入いただいた個人ユーザー様は以下のリサイクル窓ロホームページからお申込みいただくことにより、無償でPCリサイクルマークを提供いたします。
リサイクル窓ロホームページ: http://www.pc-eco.jp
画面左側の「PCリサイクルマーク申込」からお入りください。

なお、法人ユーザー様がPCリサイクルマークを添付された商品を排出される場合でも産業廃棄物の扱いとなることに変わりはありません。ご注意ください。

詳細は弊社ホームページ(http://www.nec-display.com/jp/environment/recycle/display.html)をご参照ください。

保証とアフターサービス

● この商品には保証書を添付しています。 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

- ●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または「修理受付/アフターサービス窓口」にご相談ください。 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ●その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か、「修理受付/アフターサービス窓口」へご相談 ください。

修理受付/アフターサービス窓口

個人ユーザー様の窓口	法人ユーザー様の窓口
121コンタクトセンター	NECビジネスPC修理受付センター
フリーコール:0120-977-121	フリーコール : 0120-00-8283
携帯電話、PHSなどフリーコールをご利用できないお客様は こちらの番号へおかけください。 03-6670-6000(通話料お客様負担)	携帯電話をご利用のお客様は こちらの番号へおかけください。 0570-064-211(通話料お客様負担)
	受付時間:月~金 9:00~18:00
受付時間:9:00~21:00(年中無休)	土曜、日曜、国民の祝日、法律に定める休日、 NEC規定の休日(12月29日~1月3日、4月30日~5月2日)を除く
アフターサービスを依頼される場合はつぎの	り内容をご連絡ください。
● お名前 ● 品名:液品ディフ	スプレイ ● 製造番号(木機背面のラベルに記載)

● ご住所(付近の目標など)
 ● 型名:LCD172V / LCD172V(BK)
 ● 電話番号
 ● 電話番号
 ■ LCD192V / LCD192V(BK)
 ● 購入年月日または使用年数

再梱包するとき

付録

再梱包の際は次の手順でケーブルフォルダー、ベーススタントを取り外して ください。図1の矢印方向にケーブルフォルダーを押し、手前に引いて外して ください。水平な机の上に柔らかい布を敷き、その上に本体表示部を下になる ように置いてください。図2のように片手でベーススタンドを持ち、もう一方の 手でリリースボタンを押し、矢印の方向に引いてください。

⚠注意

表示部を下向きに置く際に表示部の下に物を置かないでください。 また、突起など無い事を確認し表示部を傷つけないように注意してください。 リリースボタンを押す際に指をはさまないように注意してください。

市販のアームを取りつけるとき

本機には VESA 規格に準拠した(100 mmピッチ)市販のアームを取りつけることができます。

お 願 い

● アームは本機を支えるのに十分なものを選んでください。 (本機のディスプレイ部の質量は LCD 172V 約3.5kg、LCD 192V 約4.0kg です。)

アームを取りつける際は、下記要領で取りつけてください。

スタンドの取り外し方

1 本機、コンピューターおよび周辺機器の電源を切ってから、 信号ケーブル、電源ケーブルを取り外す スタンドと床が平行になるように、平らで安定した場所に柔らかい 布を敷き、液晶パネルを下向きにして置きます。

2 スタンドを取りつけている4本のネジを取り外し、スタンドを引き抜く

お願い

- スタンドを取りつける場合は、逆の手順でおこないます。その際は必ずスタンド取りつけ に使用していたネジを使ってください。それ以外のネジを使用した場合は、本機が故障す る原因になる恐れがあります。
- ネジを締めつける際はつけ忘れに注意し、すべてのネジをしっかりと締めつけてください。なお、スタンドの取りつけはお客様の責任においておこなうものとし、万一事故が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。

アームの取りつけ方

1 市販のアームを取りつける

取付可能アーム: 取付部厚み 2.0mm ~ 3.2mmVESA 規格準拠 ネジゆるみ防止のためすべてのネジをしっかりと締 めてください。(ただし、締めつけすぎるとネジがこ われることがあります。98 ~ 137N・cm が適切 ^{厚さ:} な締付トルクです。)

お 願 い

- 液晶ディスプレイを倒したまま固定できないときは、2人以上で取りつけ作業をおこなってください。
 - 落下してけがの原因となります。
- 取りつけ作業をおこなう前に、アームの取扱説明書を必ず読んでください。
- アームの取りつけはお客様の責任においておこなってください。 万一事故が発生した場合でも、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。
- アームを取りつける際は、必ず右記の仕様のネジを使ってください。 それ以外のネジを使用した場合は、本機が故障する原因になる恐れがあります。









図1

7



用語解説

ここでは、本書で使用している専門的な用語の簡単な解説をまとめてあります。また、その用語が主に使用 されているページを掲載しておりますので、用語から操作に関する説明をお探しいただけます。

DDC 2B 規格 (Display DATA Channel)

VESAが提唱する、ディスプレイとコンピューターとの双方向通信によってコンピューターからディスプレイの各種調節 機能を制御する規格です。

DDC/CI 規格 (Display Data Channel Command Interface)

ディスプレイとコンピューターの間で、設定情報などを双方向でやり取りできる国際規格です。この規格に準拠した制御 用ソフト「Visual Controller」(→*P26)*を使えば、ディスプレイの前面ボタンだけではなく、色や画質の調節などが コンピューターの側から操作できます。

DPM (Display Power Management) P20

VESAが提唱する、ディスプレイの省エネルギー化に関する規格です。DPM では、ディスプレイの消費電力状態をコン ピューターからの信号により制御します。

Plug&Play P20

Windows®で提唱されている規格です。ディスプレイをはじめとした各周辺機器をコンピューターに接続するだけで設定をせずにそのまま使えるようにした規格のことです。

RESOLUTION NOTIFIER P18

最適な解像度以外の信号をコンピューターで設定している場合に、推奨信号の案内を画面に表示する機能です。

sRGB規格 P18

IEC (International Electrotechnical Commission) により規定された色再現国際規格です。sRGB 対応のディスプレイなら、ネットワーク上でどのディスプレイでも色調を揃えることができる規格で、対応プリンター、スキャナー、デジタルカメラなどとの色合わせもしやすくなります。

VESA 規格(Video Electronics Standards Association) P20, 25

ビデオとマルチメディアに関連する標準の確立を目的として提唱された規格です。

Visual Controller

当社オリジナルの、DDC/CI (→*P26)* 国際規格に準拠した制御用ソフトです。当社ホームページより無料ダウンロードし、コンピューターにインストールしてください。

位相 P17

アナログ信号をきれいに表示する為の調節機能の1つです。これを調節することにより、文字のにじみや横方向のノイズ をなくしたりすることができます。

国際エネルギースタープログラム P3

デスクトップコンピュータの消費電力を節減するために、米国の環境保護局(EPA: Environmental Protection Agency)が推し進めているプログラムのことです。

応答速度 P28, 29

表示している画面を変化させたときの画面の切り替わりの速さ(追従性)のことで、数値が小さいほど応答速度は速くなります。

輝度 P28, 29

単位面積あたりを表示する明るさを示す度合いのことで、数値が高いほど表示画面が明るくなります。

コントラスト比 P28, 29

白と黒の明るさの比率を示す比率のことで、輝度が同じであれば、数値が大きくなるほど画面にメリハリが出ます。

付

残像 P7, 22

残像とは、長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面表示が残る現象です。残像は、画面表示を 変えることで徐々に解消されますが、あまり長時間同じ画面を表示すると残像が消えなくなりますので、同じ画面を長時間 表示するような使い方は避けてください。「スクリーンセーバー」などを使用して画面表示を変えることをおすすめします。

視野角 P22, 28, 29

斜めから見た場合など、正常な画像が見られる角度のことで、数値が大きいほど広い範囲から画像が見られます。

水平周波数/垂直周波数 P19, 28, 29

水平周波数:1秒間に表示される水平線の数のことで、水平周波数31.5kHzの場合、1秒間に水平線を31,500回表示 するということです。

垂直周波数:1秒間に画面を何回書き換えているかを表します。垂直周波数が60Hzの場合、1秒間に画面を60回書き換えているということです。

チルト角度 P14, 28, 29

ディスプレイ画面を前後に動かせる角度のことです。

ノータッチオートアジャスト/NTAA(No Touch Auto Adjust) P20

コンピューターから新しい信号を受信するたびに自動的に画面を最適な状態にする機能です。

パワーマネージメント機能 P20

コンピューターの消費電力を低減するために組み込まれた機能です。コンピューターが一定時間使用されていない(一定時間以上キー入力がないなど)場合に、電力消費を低下させます。再度コンピューターが操作されたときには、通常の状態に戻ります。

表示画素数/解像度 P19, 28, 29

ー般的には「解像度」と呼ばれています。1 画面あたりの横方向と縦方向の画素の数を表します。表示画素数が大きいほ ど多くの情報量を表示することができます。

型名			LCD172V / LCD172V(BK)	
サイズ(表示サイズ)			17型 (43cm)	
有効表示領域 337.9 × 270.3mm		337.9 × 270.3mm		
表示画素数	表示画素数 1		1280 × 1024	
画素ピッチ			0.264mm	
表示色			約 1677 万色	
視野角(標準値))		左右160°、上下160°	
輝度(標準値)			250cd/m ²	
コントラスト比			900 : 1	
応答速度	1		5ms	
	水平周波数		31.5~81.1kHz	
	垂直周波数		56~76Hz	
PC 入力	ビデオ信号		アナログRGB	
	同期信号		セパレート同期信号(TTL)	
	信号入力コイ	マクター	ミニD-SUB15ピン	
	パワーセーフ	ブ	国際エネルギースタープログラム	
	安全		UL60950-1、c-UL	
	不要輻射		VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、FCC、CE、DOC、MPRII	
適合規格等	プラグ&プレ	ノ	VESA DDC2B	
	エルゴノミク	7ス	TÜV エルゴノミクス、ISO9241-307	
その他			TCO Displays 5.0、グリーン購入法、DDC/CI、電気用品安全法(電源コード)、 J-MOSS、NECエコシンボル、WEEE、静電気ガイドライン、VOCガイドライン	
店田理培タ州	温度		5~35°C	
使用泉境未什	湿度		20~80% (結露のないこと)	
	温度		- 10~60°C	
体白绿境木厅	湿度		10~85%(結露のないこと)	
電源入力			AC100-240V 50/60Hz	
		最大動作時	22W	
電酒	消費電力 (標準値)	通常動作時	18W(出荷設定時)	
		エコモード時	18W (ECO MODE1)、14W (ECO MODE2)	
		パワーセーブ時	0.40W	
	電源入力コネ	マクター	3P IEC タイプ	
質量			約 3.9kg(スタンドなし約 3.5kg)	
梱包状態(質量	/ 寸法)		約5.5kg/446 (W) ×174 (H) ×418 (D) mm	
チルト角度			上20°、下5°	
外形寸法			寸法:mm	

【ミニ解説】視野角:白と黒のコントラスト比が10以上に表示できる角度を示します。

28

仕様

型名			LCD192V / LCD192V(BK)	
サイズ(表示サイズ)			19型 (48.3cm)	
有効表示領域			376.3 × 301.1mm	
表示画素数			1280 × 1024	
画素ピッチ			0.294mm	
表示色			約1677万色	
視野角(標準値)	1		左右160°、上下160°	
輝度(標準値)			250cd/m ²	
コントラスト比			900 : 1	
応答速度			5ms	
	水平周波数		31.5~81.1kHz	
	垂直周波数		56~76Hz	
PC 入力	ビデオ信号		アナログRGB	
	同期信号		セパレート同期信号(TTL)	
	信号入力コネ	ベクター	ミニD-SUB15ピン	
	パワーセーフ	Ĵ	国際エネルギースタープログラム	
	安全		UL60950-1、c-UL	
	不要輻射		VCCI-B、低周波電磁界ガイドライン、FCC、CE、DOC、MPR II	
適合規格等	プラグ&プレ	1	VESA DDC2B	
	エルゴノミクス		TÜVエルゴノミクス、ISO9241-307	
	その他		TCO Displays 5.0、グリーン購入法、DDC/CI、電気用品安全法(電源コード)、 J-MOSS、NECエコシンボル、WEEE、静電気ガイドライン、VOCガイドライン	
估田理培冬州	温度		5~35°C	
区用城坑木厅	湿度		20~80%(結露のないこと)	
保管 搢愔条件	温度		- 10~60°C	
冰白状洗 木门	湿度		10~85%(結露のないこと)	
	電源入力		AC100-240V 50/60Hz	
		最大動作時	24W	
電源	消費電力 (標準値)	通常動作時	20W(出荷設定時)	
		エコモード時	20W (ECO MODE1)、15W (ECO MODE2)	
		パワーセーブ時	0.40W	
	電源入力コネ	ベクター	3P IEC タイプ	
質量			約4.4kg(スタンドなし約4.0kg)	
梱包状態(質量 / 寸法)			約6.2kg/486 (W) ×174 (H) ×450 (D) mm	
チルト角度			上20°、下5°	
外形寸法			寸法:mm	

【ミニ解説】視野角:白と黒のコントラスト比が10以上に表示できる角度を示します。

お買い上げいただいた本商品はスウェーデンの労働団体(TCO)が定めた環境規格TCO Displays 5.0ガイドラインに適合しています。 TCO Displays 5.0 ガイドラインは、画面品質、環境保護、低周波漏洩電磁界、安全性、省電力、リサイクル性等、広い分野 にわたって規定しています。以下の英文は、TCO が適合商品に英文で添付することを定めた文書で、TCO Displays 5.0 ガイ ドラインの目的および要求事項の概要を記述しています。

Congratulations!

This display is designed for both you and the planet!



The display you have just purchased carries the TCO Certified label. This ensures that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on the climate and our natural environment.

TCO Certified is a third party verified program, where every product model is tested by an accredited impartial test laboratory. TCO Certified represents one of the toughest certifications for displays worldwide.

Some of the Usability features of the TCO Certified for displays:

- Good visual ergonomics and image quality is tested to ensure top performance and reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, black level, gamma curve, color and luminance uniformity, color rendition and image stability
- Product have been tested according to rigorous safety standards at an impartial laboratory
- Electric and magnetic fields emissions as low as normal household background levels
- Low acoustic noise emissions

Some of the Environmental features of the TCO Certified for displays:

- The brand owner demonstrates corporate social responsibility and has a certified environmental management system (EMAS or ISO 14001)
- Very low energy consumption both in on- and standby mode minimize climate impact
- Restrictions on chlorinated and brominated flame retardants, plasticizers, plastics and heavy metals such as cadmium, mercury and lead (RoHS compliance)
- Both product and product packaging is prepared for recycling
- The brand owner offers take-back options

The requirements can be downloaded from our web site. The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labeling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world. About 50% of all displays worldwide are TCO certified.

For more information, please visit www.tcodevelopment.com



FCC Information

- 1. Use the attached specified cables with this equipment so as not to interfere with radio and television reception.
 - (1) The power supply cord you use must have been approved by and comply with the safety standards of U.S.A.,
 - (2) Please use the supplied shielded video signal cable and audio cable. Use of other cables and adapters may cause interference with radio and television reception.
- 2. This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy, and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
 - Reorient or relocate the receiving antenna.
 - Increase the separation between the equipment and receiver.
 - Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
 - Consult your dealer or an experienced radio/TV technician for help.

If necessary, the user should contact the dealer or an experienced radio/television technician for additional suggestions. The user may find the following booklet, prepared by the Federal Communications Commission, helpful: How to Identify and Resolve Radio-TV Interference Problems. This booklet is available from the U.S. Government Printing Office, Washington, D.C., 20402, Stock No. 004-000-00345-4.

Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions. (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

U.S. Responsible Party: Address: Tel. No.:	NEC Display Solutions of America, Inc. 500 Park Blvd, Suite 1100 Itasca, Illinois 60143 (630) 467-3000
Type of Product:	Display Monitor
Equipment Classification:	Class B Peripheral
Model:	LCD172V(L175GZ)
	LCD192V(L195GY)



We hereby declare that the equipment specified above conforms to the technical standards as specified in the FCC Rules.

さくいん

英数字

Apple Macintosh シリーズ . FCC	2,11,12,19 28,29,31
OSD	
OSD 画面	
OSD 操作	
画面の調節をする	
自動調節をする	
Windows®セットアップ	

あ

安全のために必ず守ること	
案内画面/注意画面	
NO SIGNAL	
OUT OF RANGE	
RESOLUTION NOTIFIER	17,18,23.26
位相	17,22,26
エコモード	
応答速度	26.28.29

か

回収	4 9
は、していたいでは、「クーブルフォルダー	395 2 93090
回回 OSD画面	D 9
規格 DDC 2B 規格	6966099
 (概能 NTAA (No Touch Auto Adjust) 20,2 OSD 機能	7 9 6 0 0
	A 7
→機能;RESOLUTION NOTIFIE 画面調節	7685続

困ったとき	
NO SIGNAL	
OUT OF RANGE	
RESOLUTION NOTIFIER	. 17,18,23.26
アフターサービス	
解像度	19.27~29
画面に何も映らない	
暗い/表示しない	
黒点/輝点	
故障かな?と思ったら	
最適信号	
残像	
修理相談窓口	
ちらつき	
 電源ランプ	
バックライト	
表示がおかしい	
表示されない	
表示色	
分配器	
コントラスト比	

さ

残像	→困ったとき
視野角	22,27~29
周波数	19.27~29
修理相談窓口	
仕様	
応答速度	
外形寸法	
解像度	19.27~29
画素ピッチ	28.29
輝度	26 28 29
コントラスト比	26 28 29
「「「「」」「「」」、「「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」	28 29
項 <u>工</u>	22 27~29
周波数	1927~29
使用環境条件	28 29
消費電力	28 29
- パリューレー - パリュー パリュー - パリー - パー - パ	14 28 29
適合規格等	28 29
局期信号	28 29
ドデオ信号	28 29
表示画素数	1927~29
表示色	28 29
4 安管 倍 条 件 合 で 倍 条 件 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	28 29
有効表示領域	28 29
推避使田方法	8
垂直周波数	1927~29
<u> 主 </u>	10,27 20
水平目波数	1927~29
次)周波致 接続	10,27 20
アナログ培結	211
フネクターとケーブルの対応	
白色を調節する	11
「一月」「「一月」「「「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」」	ריין 10
ロワノ ノルを投続する	בו גו
度地 (ノース)	רווסו גו
电/// この	נו כו
电/// でなれりる 	כו כו וו
	2 10 - 12
ニーロ-つし口 じ ヒノ	

設定	15
自動調節をする	15
操作ボタン	9
+ボタン	9
ーボタン	9
AUTO/RESET ボタン	9
SELECT ボタン	9
電源スイッチ	→電源

た

タイミング	
端子	2.10~12
調節項目	
HOT KEY	19
OSDオートオフ	
OSD ロック	
RESOLUTION NOTIFIER	17.18.23.26
位相	
オートコントラスト	
オールリセット	
言語切替	
コントラスト	
下/上	
自動調節	
水平サイズ	
左/右	
ブライトネス	
チルト角度	14,27~29
テストパターン	
電源	
アースリード線	
電源コード	
電源スイッチ	9
電源電圧	
電源プラグ	13
電源容量	
同期信号	19,28,29

は~ら

廃棄する	
こう 7 に 7	27~29
付属品 ケーブルフォルダー	
信号ケーブル	2,11,12
セットアッフマニュアル 電源コード	2
ベーススタンド	2,9,11
保証書 ユーティリティーディスク	
付録	
市販のアームの取りつけかた スタンドの取り外しかた	
保証とアフターサービス	24
ユーザーメモリー機能 田語解説	19 26 27
リサイクル	

NECディスプレイソリューションズ株式会社